

主要部位別集計中「発見経緯」の値に関するお詫びとお知らせ

「京都府がん実態調査報告書 2014年」に掲載しております、主要部位別集計の「発見経緯」の分類について「がん検診、健診、人間ドック」が過少に「その他、不明」が過大に登録された状態であることが分かりました。

原因は、国立がん研究センターの報告によりますとデータを変換登録する際に一部誤りがあり、それぞれの値が正確ではないことが判明したというものでした。

本来でしたら訂正して発刊すべきですが、データの修正には数か月以上を要する見込みであるため、「発見経緯」は参考値として取り扱いいただきますようお願いいたします。

「京都府がん実態調査報告書 2014年」を予定どおり発刊させていただきますことご了承ください。

なお、該当ページは以下のとおりです。

(P16、P18、P20、P22、P24、P26、P28、P30、P32、P34、P36、P52 (計12ページ))

京都府医師会がん登録事業委員会